

LANケーブル		担当リーダー	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
1	測長・切断	日*様	30本弱	→				
2	Noタグ取付		60箇所弱	→	→			
3	モール取り付け	松*様	1F室内	→	→			
7	ケーブル敷設		1F	→	→			
4	モール取り付け	瀧*様	2F室内	→	→			
8	ケーブル敷設		2F	→	→			
5	モール取り付け	森*様	3F室内	→	→			
9	ケーブル敷設		3F	→	→			
6	ケーブル貫通	高*様	各教室	→				
10	ケーブル敷設	吉*様	体育館他	→	→			
11	モールカバー	各敷設担当		→	→	→		
12	コネクタ取付	新*様			→	→		
13	結線チェック				→	→		
14	開通確認	-						→

  

HUB		担当リーダー	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
1	HUB設置板取付	奥*様			→	(1,2,3F廊下中央 3箇所)		
2	電源線敷設				→	(上記3箇所 + 下駄箱南側)		
3	動作確認	新*様			→	→		

### ケーブル切断 コネクタ取り付け

ケーブルを適切な長さに切断する  
 ケーブルの両端にタグを貼り付け、透明収縮チューブでカバーする  
 さばき易いように束ねて、各教室のLANコンセントの近くに置く

ハブ近くまでケーブルが敷設されたら、ハブに接続できる適当な長さにケーブルを切断する  
 この時、ケーブルタグと縁が切れるので注意。切断したケーブルは1箇所に集める  
 コネクタとタグを取り付ける。(LANコネクタ結線要領参照) まだハブには接続しない

両端のコネクタが取り付けられたケーブルから順に、LANケーブルチェッカを使用して結線状態を確認し  
 OKのケーブルは所定の接続箇所に接続し、OKであることを記録する

### ケーブル貫通

教室内から廊下へLANケーブルを通す貫通穴、または窓枠のコーナ切断を行う

### モール取り付け、ケーブル敷設

既に取り付け済みのモールはカバーを外して真下に置く  
 各教室内のモールを取り付け、カバーは真下に置く  
 LANコンセントを取り付ける (LANコンセント結線要領参照)  
 ケーブルの片端を、LANコンセントに接続 (圧着) する  
 LANコンセント側から廊下に向かってケーブルを敷設し、モールカバーを取り付ける  
 全ての教室からLANケーブルが廊下に出たら、ハブから遠い教室側からハブに向かってケーブルを敷設し  
 モールカバーを取り付ける  
 ハブの周辺はLANコネクタ取り付け作業後にモールカバーの取り付けを行う

### HUB設置

HUBはマグネットにより取り付けるものとし、LANコネクタ装着面が上部に向かないように取り付ける  
 鉄板もしくは相当品をコンクリート壁に取り付ける  
 電源ケーブルをモールを使用して敷設する。  
 なお、ACコンセントの取付、ケーブルの延長等は担当リーダーの判断に任せる。

作業が終わったグループは各自不要なものを片付けた後、  
 他のグループの手伝いを行う